

いすみいのちの森の取組み(18万本目達成者のお祝い)

皆さん、こんにちは。

都市デザイン部の八木です。

厳しい残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

いすみいのちの森事業は、「地球温暖化防止」「防災能力の向上」「安らぎの効果」を目的に、平成22年度より植樹活動や苗木配布等の活動を展開して参りました。

今回は、10年間にわたり実施して参りました本事業におきまして、目標である「市域に18万本の植樹(市民一人あたり1本)」を達成できましたことを、ご報告いたします。

お盆をすぎた頃には18万本達成まで残りわずかとなり、迎えた8月26日(月曜日)14時頃、出生記念樹配付申請で窓口を訪れた川合さん(観音寺町在住)にお渡しした苗木が、めでたく18万本目達成となりました。



来庁されたご家族3人で
くす玉を割っていただきました。

川合さんには少しお時間をいただき、その場で「18万本達成お祝いセレモニー」を行い、藤原副市長から記念品等をお渡しいたしました。

18万本目の苗木を受け取った川合さんは、突然のことに最初は驚かれていましたが、趣旨を説明しますと、「とても嬉しいです。苗木は記念として実家に植えて、育てていきたい。」と大変喜ばれておられました。



18万本目の苗木と記念品等
をお渡しいたしました。